

平成 22 年度第 2 回高信頼制御通信研究会開催と投稿案内

委員長 河野隆二（横浜国大）、副委員長 片山正昭（名大）・原晋介（阪市大）

趣 旨：

高信頼制御通信は、人を中心とした従来の ICT から機械間の ICT、人の命や安全性に関わる制御情報の ICT の高信頼化、有無線ネットワークの統合における切れない無線、クリーンでエコな環境学習適応化等で必要となる技術です。この研究会では、モバイル ICT に続く新たな研究開発課題”高信頼制御通信”技術をテーマとして、先端 ICT の成果を活かしつつ新たなビジネスを開拓し、世界を牽引するグローバルビジョンを語り合い、若者に明るい未来のイメージを与えることを目的として開催します。多数のご投稿とご参加をお待ちいたしております。

内 容：招待講演・一般講演

（通信方式、アクセス方式、制御理論、ネットワーク制御、セキュリティ、遠隔制御、制御応用、システム紹介、その他制御通信に関するすべてのトピックス）

日 時：平 22 年 11 月 1 日（月）

会 場：名古屋大学東山キャンパス

<http://www.vbl.nagoya-u.ac.jp/access/index.html>

投稿方法：講演タイトルと著者、連絡先情報をメールにて下記まで御送付下さい。

rrrc-sec@mail.ieice.org

講演申込締切：2010 年 10 月 4 日（月）

原稿仕様：電子情報通信学会技術報告形式、またはスライド形式（第 1 ページは技術報告形式が望ましい）

原稿締切：開催日より 2 週間前（別途連絡致します）

参加費：一般 5,000 円（講演資料代を含む）、学生無料（講演資料代は別途 2,500 円）

参加方法：事前登録は不要です。参加を希望される方は、当日直接会場受付にお越し下さい。

そ の 他：研究会終了後、懇親会を予定しています。

翌日 11 月 2 日には、主催：名古屋大学工学研究科・日比科学技術振興財団、共催：名古屋大学エコトピア科学研究所、後援：高信頼制御通信研専委員会他 の講演会

テクノ・シンポジウム名大「持続可能社会のエネルギーシステム：スマートグリッドの最前線」が開催されます。スマートグリッドは無線制御の重要な応用分野です。併せてご参加下さい。

会 場：野依記念学術交流館カンファレンスホール

<http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/higashiyama/> 69 番

問 合 先：李 還幫（情報通信研究機構）、阪口 啓（東工大）

E-mail: rrrc-sec@mail.ieice.org

詳細は <http://www.ieice.org/~rrrc/> をご参照下さい。